

2040年の就業構造推計(改訂版)における職種及び学歴の需要供給ミスマッチ(都道府県別)

全産業

単位(万人)

都道府県	専門職※1 (建築・土木技術者が該当)	現場人材※2 (建設・土木・電気工事 作業従事者が該当)	事務職	高卒 (普通科)	高卒 (工業科)	大卒 (文系)	大卒 (理系)
ー 全国	▲ 181.0	▲ 260.0	437.0	32.0	▲ 91.0	61.0	▲ 96.0
1 北海道	▲ 17.1	▲ 29.6	7.1	▲ 4.9	▲ 5.7	▲ 7.5	▲ 6.7
2 青森	▲ 4.1	▲ 4.6	2.2	▲ 0.5	▲ 1.1	▲ 1.0	▲ 1.6
3 岩手	▲ 3.1	▲ 6.2	2.1	▲ 0.7	▲ 1.2	▲ 1.0	▲ 1.6
4 宮城	▲ 5.7	▲ 10.0	5.8	▲ 0.7	▲ 2.2	▲ 0.4	▲ 3.1
5 秋田	▲ 5.2	▲ 5.6	0.4	▲ 1.0	▲ 1.5	▲ 2.1	▲ 1.9
6 山形	▲ 3.5	▲ 4.6	1.6	▲ 0.5	▲ 1.3	▲ 1.3	▲ 1.6
7 福島	▲ 5.7	▲ 8.9	4.1	▲ 0.9	▲ 1.9	▲ 1.3	▲ 2.5
8 茨城	▲ 7.8	▲ 16.0	5.5	▲ 1.5	▲ 3.6	▲ 2.6	▲ 3.9
9 栃木	▲ 5.7	▲ 9.3	6.0	▲ 0.5	▲ 1.6	▲ 0.7	▲ 2.6
10 群馬	▲ 2.9	▲ 6.4	5.3	0.0	▲ 1.7	▲ 0.3	▲ 1.8
11 埼玉	▲ 3.1	0.5	31.3	5.7	▲ 4.2	9.5	▲ 2.7
12 千葉	▲ 12.3	▲ 0.4	26.6	4.3	▲ 3.1	6.4	▲ 4.2
13 東京	32.7	7.2	88.2	16.7	▲ 1.8	40.7	5.2
14 神奈川	▲ 8.9	▲ 8.9	36.5	5.3	▲ 6.5	12.2	▲ 5.9
15 新潟	▲ 6.6	▲ 4.6	5.7	0.1	▲ 1.7	▲ 0.5	▲ 2.4
16 富山	▲ 3.2	▲ 2.4	2.6	0.0	▲ 1.0	▲ 0.3	▲ 1.3
17 石川	▲ 3.0	▲ 7.0	3.1	▲ 0.8	▲ 1.5	▲ 1.3	▲ 1.5
18 福井	▲ 1.3	▲ 1.9	2.3	0.0	▲ 0.7	0.2	▲ 0.8
19 山梨	▲ 3.3	▲ 6.5	1.7	▲ 0.9	▲ 1.1	▲ 1.5	▲ 1.5
20 長野	▲ 7.8	▲ 17.7	3.7	▲ 2.6	▲ 3.2	▲ 4.3	▲ 3.7
21 岐阜	▲ 5.7	▲ 7.5	4.6	▲ 0.4	▲ 2.4	▲ 1.1	▲ 2.6
22 静岡	▲ 12.9	▲ 15.5	8.0	▲ 1.5	▲ 4.5	▲ 4.0	▲ 5.7
23 愛知	▲ 7.0	15.7	34.1	8.9	▲ 1.7	11.3	▲ 2.7
24 三重	▲ 6.9	▲ 5.4	4.4	▲ 0.1	▲ 1.7	▲ 1.0	▲ 2.6
25 滋賀	▲ 4.9	▲ 1.4	4.4	0.5	▲ 1.4	0.2	▲ 1.9
26 京都	▲ 0.8	▲ 18.2	8.3	▲ 1.8	▲ 2.6	▲ 1.5	▲ 1.8
27 大阪	▲ 12.8	▲ 5.8	31.3	5.2	▲ 6.0	9.2	▲ 4.9
28 兵庫	▲ 5.5	▲ 2.9	16.4	2.8	▲ 3.3	4.5	▲ 3.8
29 奈良	▲ 2.4	▲ 1.3	3.6	0.4	▲ 0.9	0.7	▲ 1.1
30 和歌山	▲ 2.5	▲ 4.2	2.1	▲ 0.4	▲ 0.8	▲ 0.5	▲ 1.2
31 鳥取	▲ 0.8	▲ 1.3	1.8	0.1	▲ 0.3	0.3	▲ 0.4
32 島根	▲ 0.8	▲ 0.6	2.1	0.3	▲ 0.4	0.2	▲ 0.5
33 岡山	▲ 1.8	▲ 4.2	5.6	0.3	▲ 1.4	0.8	▲ 1.5
34 広島	▲ 3.2	▲ 2.2	9.4	1.4	▲ 1.5	1.1	▲ 2.0
35 山口	▲ 2.3	▲ 1.4	3.7	0.4	▲ 0.8	0.3	▲ 1.0
36 徳島	▲ 1.9	▲ 1.5	1.9	0.0	▲ 0.5	▲ 0.2	▲ 0.7
37 香川	▲ 2.1	▲ 2.4	3.3	0.1	▲ 0.6	0.2	▲ 0.9
38 愛媛	▲ 2.4	▲ 4.2	3.4	0.0	▲ 1.0	0.3	▲ 1.2
39 高知	▲ 1.1	▲ 1.6	1.9	0.0	▲ 0.4	0.2	▲ 0.5
40 福岡	▲ 6.6	▲ 5.9	19.8	2.7	▲ 3.8	3.1	▲ 3.4
41 佐賀	▲ 1.5	▲ 2.5	2.4	0.1	▲ 0.8	0.1	▲ 0.8
42 長崎	▲ 2.8	▲ 3.5	3.2	0.0	▲ 0.9	▲ 0.2	▲ 1.0
43 熊本	▲ 3.9	▲ 5.2	4.8	0.0	▲ 1.4	▲ 0.5	▲ 1.9
44 大分	▲ 3.1	▲ 4.7	2.9	▲ 0.4	▲ 1.1	▲ 0.6	▲ 1.4
45 宮崎	▲ 2.1	▲ 3.7	3.5	0.0	▲ 0.8	0.4	▲ 1.0
46 鹿児島	▲ 3.2	▲ 4.6	3.2	▲ 0.2	▲ 1.3	▲ 0.9	▲ 1.7
47 沖縄	▲ 2.6	▲ 21.0	5.4	▲ 3.4	▲ 1.6	▲ 3.8	▲ 2.1

資料：経済産業省「産業構造審議会 経済産業政策新機軸部会2040年の就業構造推計(改訂版)」から全建で作成

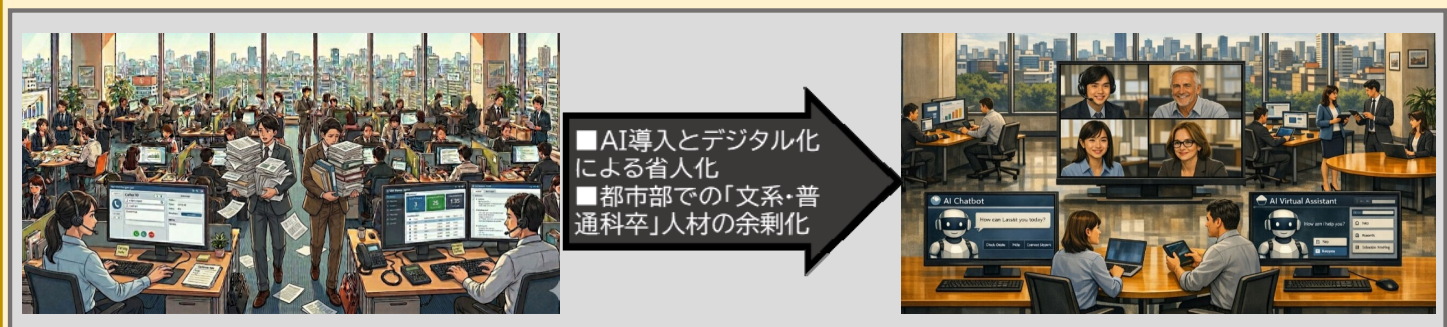
※1「専門職」は令和4年就業構造基本調査での職業分類「B.専門的・技術的職業従事者」

※2「現場人材」は令和4年就業構造基本調査での職業分類「J.建設・採掘従事者」等を集計

2040年の就業構造推計(改訂版)で示された 人材の需給面でのミスマッチが生じる可能性

単位:万人	特に事務職!・高卒(普通科)や大卒(文系)!!				
職種間	都道府県 全国	専門職 ▲ 181.0	現場人材 ▲ 260.0	事務職 437.0	
学歴間	都道府県 全国	高卒(工業科) ▲ 91.0	大卒(理系) ▲ 96.0	高卒(普通科) 32.0	大卒(文系) 61.0
地域間	東京都	高卒(工業科) ▲ 1.8	高卒(普通科) 16.7	大卒(文系) 40.7	大卒(理系) 5.2
		技術・技能系卒業者は 貴重な人材!	専門職 32.7	現場人材 7.2	事務職 88.2

「2040年の就業構造推計(改訂版)」資料によると建設業で専門職33万人、現場人材31万人が不足と試算



■ AI導入とデジタル化による省人化
■ 都市部での「文系・普通科卒」人材の余剰化

建設業には「魅力」や「のびしろ」が多数!

- 週休2日制と年間休日数増加の進展
- 長時間労働の是正
- 建設現場の労働環境と健康管理の改善
- 柔軟な働き方の検討と見直し
- 給料体系の変化
- 労務費・賃金行き渡りの取組強化
- 技術・技能の蓄積と可視化ができる
- ものづくりが面白そう
- スケールが大きい
- 後世に残る
- 地域社会・人に役立つ
- 地域インフラ・財産を守る
- 地元・地域で仕事が探せる



法律により働き方改革や処遇改善を推進
ICT活用とDX推進による生産性・安全性の向上や省力化

An Toàn Là Trên Hết